

ユニットガーデン ガーデンアーバー

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- T-ブロックの施工に関しては「取付説明書＜B047＞T-ブロック ラテル&ウォルズ」をご参照ください。

<施工上の前に>

■製品の施工については、必ず取付説明書に従ってください。

■梱包明細表

① 本体セット

名 称		員 数
T-ブロック (ラテル&ウォルズ)	基本ブロック	10
	半切ブロック	2
	基本コーナブロック (右)	2
	基本コーナブロック (左)	2
	半切コーナブロック (右)	1
	半切コーナブロック (左)	1
	端部パネル (2枚入り)	3
	端部パネル (10枚入り)	1
共通部品	専用接着剤	1
笠木	天端笠木<砂岩調>中間用	2
	天端笠木<砂岩調>端部・両端部用	2
	石積み調笠木	使用不可
ユニットガーデングッズ	ベンチセット	1
梱 包 数		28

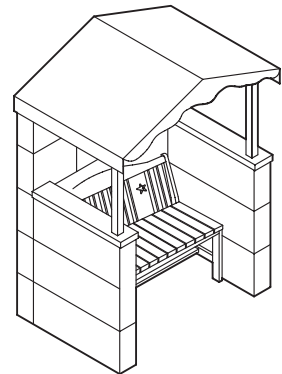
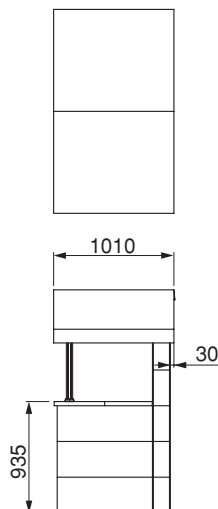
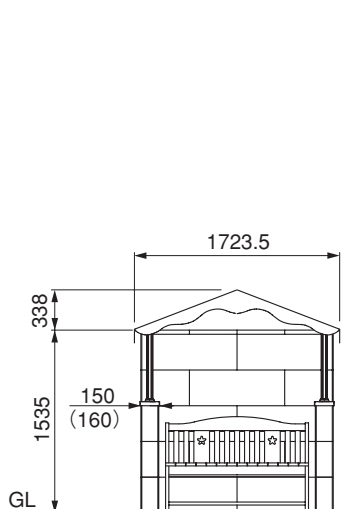
② 乾式施工部材セット ※乾式施工を行なう場合のみ必要です。

名 称		員 数
乾式施工部材	柱セット (H：09)	4
	柱セット (H：15)	3
	ベース材・横材セット (W：06) 3・4段積用	2
	ベース材・横材セット (W：06) 5段積用	1
	ベース材・横材セット (W：08) 5段積用	1
	コーナー部固定金具(右)	1
梱 包 数		12

③ ガーデンアーバー屋根セット

名 称	員 数
アーバーフレーム材1	4
アーバーフレーム材2	2
アーバーフレーム材3	1
アーバー柱	2
アーバー屋根布	1
アーバー屋根連結金具	2
アーバー柱ベース取付金具	2
アーバー柱ベース金具	2
アーバー屋根L型金具	4
アーバー柱カバー	2
アーバー屋根取付部品	4
T-ブロックラテル&ウォルズ用乾式施工部材 裏板	2
アーバーフレーム組付ネジ M4×12トラス	28
アーバーフレーム固定ネジ M4×28トラス	8
アーバーフレーム固定用袋ナット M4用袋ナット	8
アーバー屋根取付部品固定ネジ(柱用) φ4×25トラス3種	4
アーバー屋根取付部品固定ネジ(笠木用) φ5.5×30スクリュービス	4
ガーデンアーバー屋根取付部品固定ネジ(笠木用)	4
樹脂アンカーPVC φ5.9×25偏芯プラグ	4
アーバー柱カバー取付ネジ φ4×20ナベ3種	4
アーバー柱固定ネジ M4×16ナベ(Wセムス)	8
アーバー柱ベース取付金具固定ネジ M4×16ナベ(Wセムス)	8
乾式金具組付ネジ φ4×10(D=8)トラス3種	4
アーバー柱アンカーネジ M6×50ナベ	2
取付説明書	1

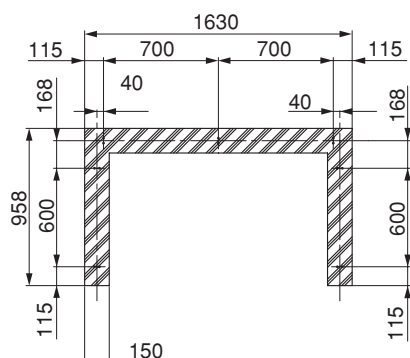
1. 姿図および基本寸法図



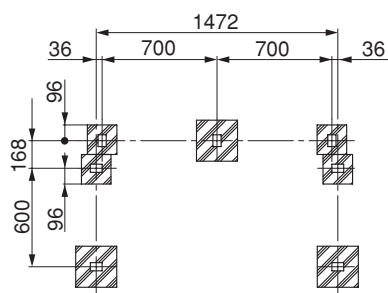
<注 意>

- 寸法はラテル、砂岩調笠木を使用した場合です。
- ()内寸法はウォルズを使用した場合です。

2. 基礎寸法図



A 义



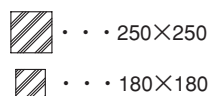
B 义

湿式施工の場合

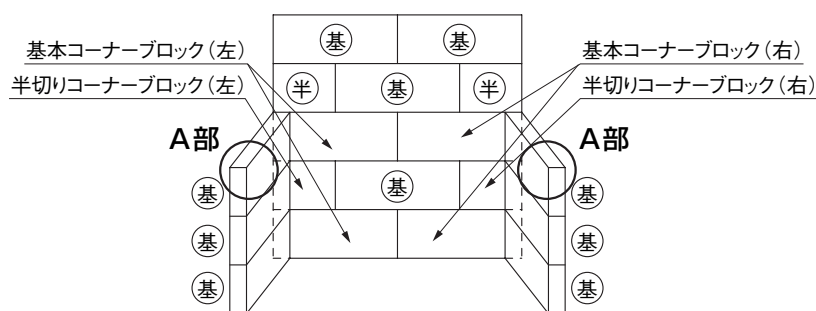
- ❶ A図の基礎伏図に従って基礎の施工を行なってください。

湿式施工の場合

- ① B図の基礎伏図に従って基礎の施工を行ってください。



3. T-ブロックの施工



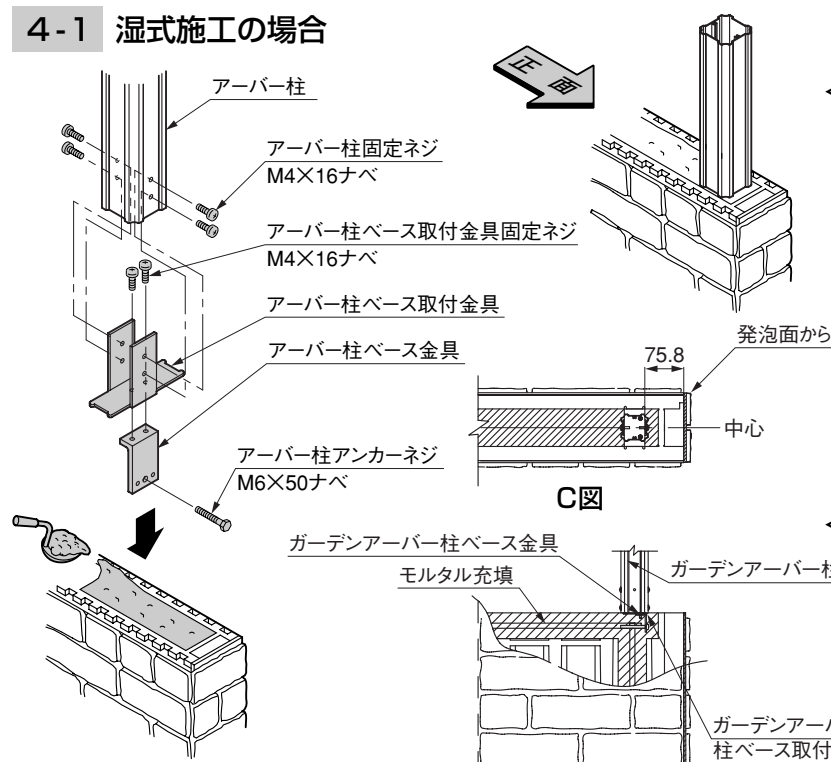
- ① 左図の割付けでブロックを積んでください。
(ブロックの施工は＜B047＞T-ブロック
ラテル&ウォルズをご参照ください。)

<注意>

- ブロックの割付けを間違えるとブロックが足りなくなる場合があります。
- ② 左図中A部2ヶ所にはブロックを積む際にガーデンアーバー柱の取付けを行なってください。

4. アーバー柱の取付け

4-1 湿式施工の場合



- ❶ 3段目のブロックを積上げモルタルを充てんしてください。

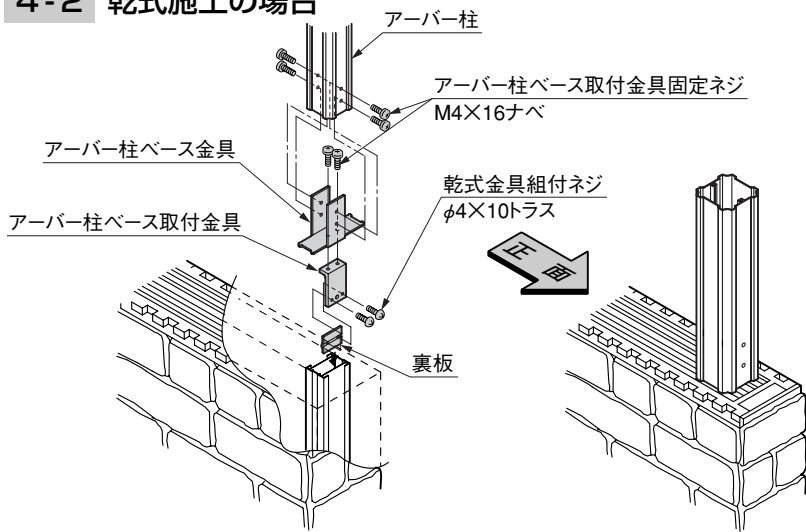
<注意>

- アーバー柱を取付ける左右のブロックが水平であることを確認してください。
- ② アーバー柱ベース取付金具にM6×50ナベネジを取付けてください。
- ③ アーバー柱ベース金具にM4×16ナベネジでアーバー柱ベース取付金具を取付けてください。
- ④ アーバー柱にM4×16ナベネジでアーバー柱ベース金具を取付けてください。
- ⑤ C図に従ってアーバー柱ベース取付金具を埋め込んでください。

<注意>

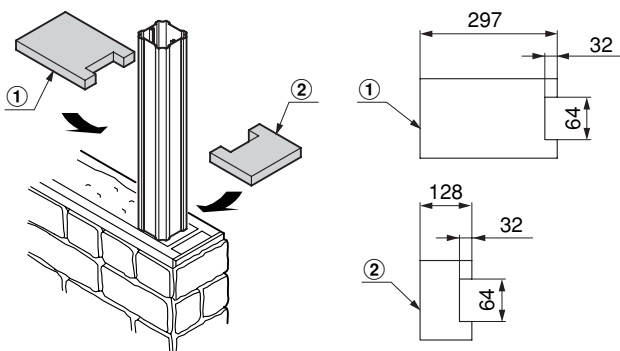
- アーバー柱の垂直が出ていることを確認してください。
- 発泡面とアーバー柱ベース金具を同一面に合わせてください。
- モルタルが硬化するまでは取付け位置がずれないように養生してください。

4-2 乾式施工の場合



- ① 3段目のブロックを積上げてください。(ブロックの施工は＜B047＞T-ブロックラテル&ウォルズ用乾式施工部材(埋込用)をご参照ください。
- <注 意>
- アーバー柱を取付ける左右のブロックが水平であることを確認してください。
 - ② アーバー柱ベース取付金具を裏板・φ4×10トラスネジで支柱に取付けてください。
 - ③ アーバー柱ベース金具にM4×16ナベネジでアーバー柱ベース取付金具を取付けてください。
 - ④ アーバー柱にM4×16ナベネジでアーバー柱ベース金具を取付けてください。
- <注 意>
- アーバー柱の垂直が出ていることを確認してください。
 - アーバーベース取付金具の取付け方向に注意してください。

5. 笠木の加工

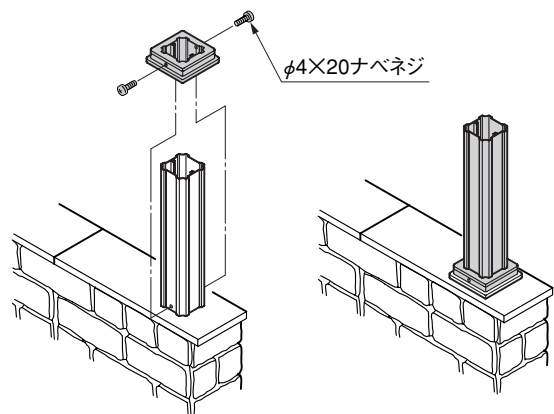


- ① 上図に従って笠木の加工を行なってください。

<注 意>

- 左右ありますので、各2ヶづつ必要です。

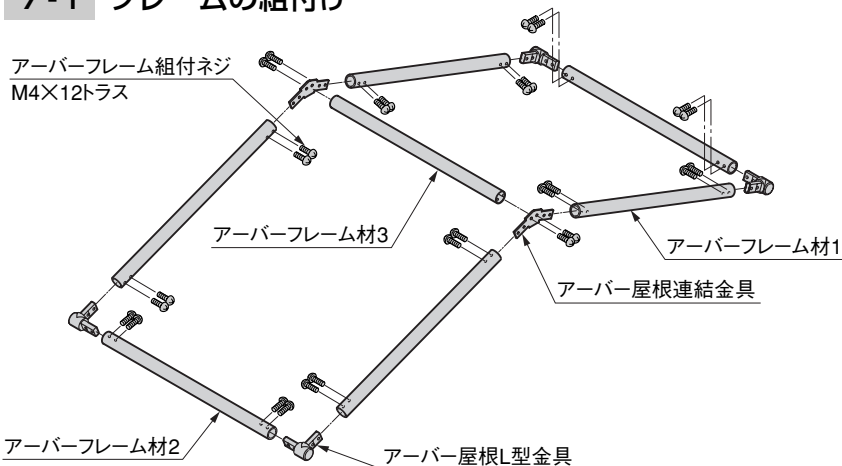
6. 柱カバーの取付け



- ① アーバー柱カバーにφ4×20ナベネジでアーバー柱に取付けてください。

7. アーバー屋根の取付け

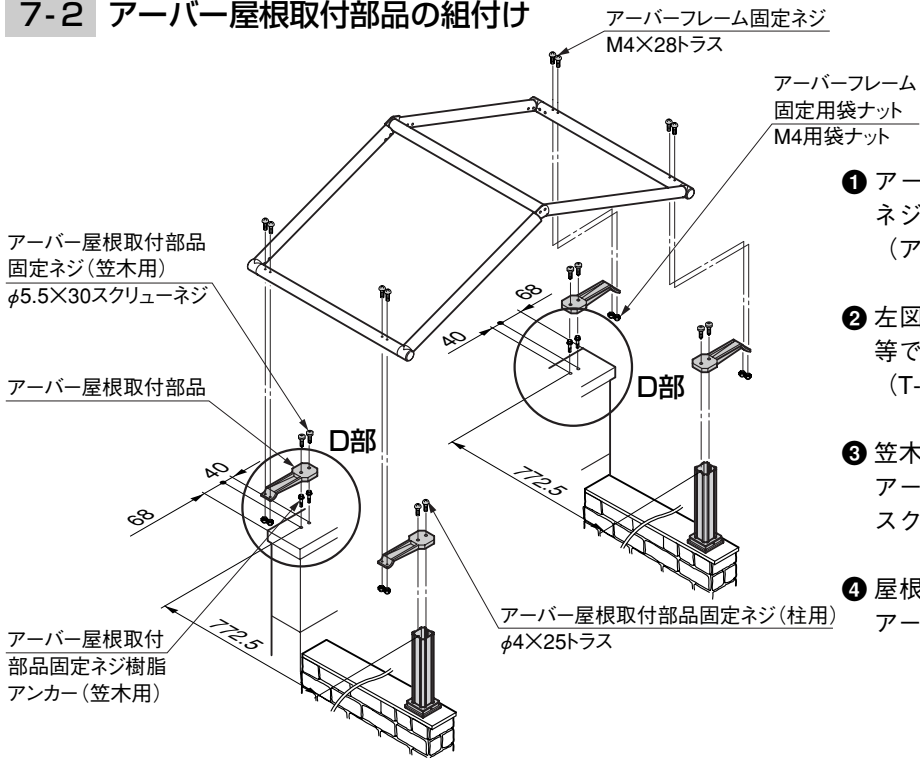
7-1 フレームの組付け



- ① アーバーフレーム材1・2にM4×12トラスネジでアーバー屋根L型金具を取付けてください。
- ② アーバーフレーム材3にM4×12トラスネジでアーバー屋根連結金具を取付けてください。
- ③ アーバー屋根連結金具にM4×12トラスネジでアーバーフレーム材1を取付けてください。

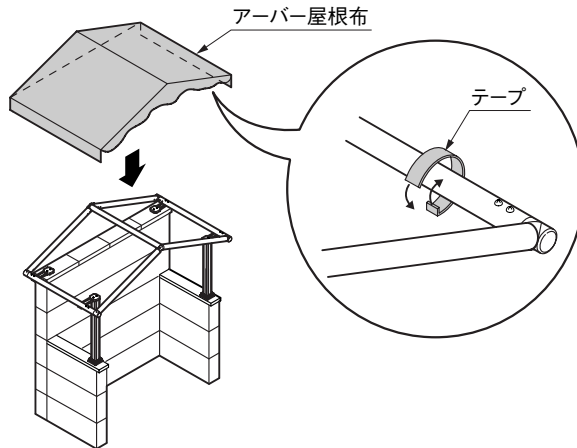
7. つづき

7-2 アーバー屋根取付部品の組付け



- ① アーバー屋根取付金具をφ4×25トラスネジでアーバー柱に取付けてください。(アーバー柱側)
- ② 左図D部の位置に合わせて、電動ドリル等で下穴(φ6)をあけてください。(T-ブロック笠木側)
- ③ 笠木部下穴に樹脂アンカーを差し込んでアーバー屋根取付部品を置き、φ5.5×30スクリーネジで取付けてください。
- ④ 屋根フレームをM4×30、M4袋ナットでアーバー屋根取付部品に取付けてください。

7-3 アーバー屋根布の取付け



- ① アーバー屋根布を屋根フレームに裏面のテープで取付けてください。

施主様へ

- 風の強い日には使用しないでください。破損や飛ばされてケガをする場合があります。
- 使用中にネジのゆるみが生じた場合は、しっかりと締め直してください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 本体の改造をしないでください。転倒や破損によってケガをすることがあります。
- 雨傘ではありませんので、雨の日には使用しないでください。
- 設置したままにせず、使用しない時は必ず収納してください。
- 長期間使用しない場合は、布部分を取り外してください。
- ゴミ・汚れ等を長期間放置しますと汚れが落ちにくくなりますので、速やかに清掃してください。

工事店様へ

- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

F177

200101A